

第4条関係

提案内容
■公園名*³ 竹間公園
① 現状の課題（自由記述） 竹間公園は、平成12年、竹間小学校や竹間幼稚園の跡地を活用し、こどもみらい館、中京もえぎ幼稚園の設置とあわせて今の形になりました。 もともと小学校の校庭の機能を一般公園に取り込む形であり、京都市としても数少ないケースと思います。 番組小学校の流れをくんでいた竹間小学校があった頃、校庭は竹間学区民も使用でき、学区の運動会をしたり、夜間はテニス等の活動をしたりしていたこともありました。そのような経緯もあり、地域の竹間公園に対する愛着は強いです。 これまでも、学区主催の催しなどで竹間公園を度々活用しており、とても賑わっていますが、日常的な利用の中に潜在する様々なニーズを踏まえて、地域住民を中心にもっと使いやすく、魅力的な公園にしていきたいと考えています。
② 公園をこんな場所にしたい（自由記述） 竹間公園は、子どもからお年寄りまでが気軽に集まれ、安心安全に楽しめる公園です。 また、この公園は、竹間学区の避難所にも指定されているため、被災時の拠点となる事も想定しています。 日常的に、地域住民が主体となった様々な活動がもっと展開できるようにすることで、こうした竹間公園の特徴・魅力をさらに伸ばし、また、公園を核に、竹間学区のコミュニティの活性化を図っていききたいと考えています。
③ 公園でやってみたい活動提案*⁴（自由記述） 【タイトル】 3世代が楽しめるテーマパークのような公園 【内容】（別紙での提出も可） ・ 地域住民が核となり、幼稚園、みらい館と一緒に運営する「みんなの竹間ガーデン」の設置 ・ みんながもっといきいきと遊べる独自ルールの策定
④ 希望する内容にチェックしてください。 ☒ 地域独自の利用ルールを創りたい。（フェーズ1） ☒ サポート団体との連携をしていきたい。（フェーズ2） ☐ 公園に地域の交流・活動拠点となる施設を造りたい。（フェーズ3） ☐ その他
添付書類 ☒ 活動実績報告書（様式自由） *Park-UP 事業実施要綱第4条第1項(3)に該当する団体のみ添付
☒ <u>Park-UP 事業実施要綱等に記載の内容を承知のうえ、応募します。</u> <u>なお、応募条件に抵触しておらず、かつ提案主体としての資格を有することを誓約します。</u>